

# 動物學雜誌(第四十四卷)第五百二十三號

昭和七年五月十五日

## 報 文

### 本邦南海に於いて採集した浮游橈脚類の新種

(1931年 12 月 5 日受領)

森 喬 以

廣島市立商業學校

(5Pls, 2text-figs.)

1929年8月中に、川畑長氏所有の鯉漁船寶納丸及び大阪商船會社所屬の筑後川丸上にて、奄美群島及びトカラ列島附近の10地點で採集した浮游橈脚類、及び1930年8月中に臺灣總督府水産試験場所屬の凌海丸上に於いて、臺灣附近の太平洋、支那東海、臺灣海峽等の32地點より採集した同類を觀察の結果、新種と看做すべきもの及び既知の種中の雄を發見したるものがある。依つて次に此等を記載して報告する事とする。

此の採集の便を與へられたのは前記の外に鹿兒島縣水産試験場がある。此等の採集の便を與へられたる、川畑氏及び諸方面の各位に對し深謝の意を表す。畏友田村松太郎氏より此の仕事に對して受けたる援助の大いなる事を記して同氏に謝す。

1. *Paracalanus aculeatus* GIESBRECHT 1888 male nov. (Text-fig. 1 a-c.)

**特徴** (雄) 右第5脚は3節し、第4脚内葉末節の後面に多數の強大なる棘を有す。第1觸肢は20の節を有す。

**記載** (雄) 體形は *P. parvus* の雄に似る。本種の雌は第1觸肢が體の全長を超えるにかかはらず、雄の第1觸肢は體の長さよりも短かく、その始めの6節は互に結合し、第7及び第8節は分離する。第1脚根葉第2節の内縁に刺毛を有し、第2脚より第4脚に到る各脚の内葉第2節及び3節の後面には強大なる棘を有す。第4脚外葉第3節の外縁は其上の第1の外側棘によつて4:1の割合に分たれる。

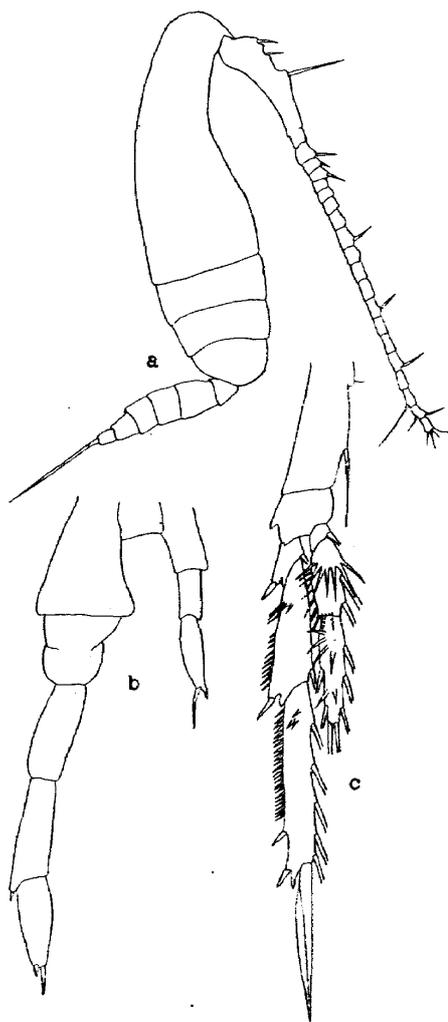
左第5脚は5節を有して、その第1節は極めて幅廣く、右の第5脚は3節を有す。第5脚左右の末節の末端には1本の長棘及び1本の短棘を有す。

**體長** ♂ 約 0.71 mm.

産地 Lat. 25° 29' 45" N 支那東海。雌と共に 2 匹の雄を採集す。  
Long. 123° 36' 10" E

採集日附 1930 年 8 月 7 日。

2. *Pareuchaeta flava* (GIESBRECHT) 1888 male nov. (Pl. I, Figs. 1—9.)



Text-fig. 1

*P. aculeatus* ♂

(a) body with the 1st antenna,  $\times 52\frac{1}{2}$

(b) 5th pair of feet, posterior,  $\times 270$

(c) 4th foot, posterior,  $\times 142\frac{1}{2}$

*Euchaeta flava*, GIESBRECHT 1892 p. 246, Taf. 16, fig. 45, Taf. 37, fig. 43, 44. (雌のみの記載)

*Euchaeta flava* ♀, GIESBRECHT und SCHMEL 1898 p. 40.

*Euchaeta barbata*, MORI T. 1929 *Dobutsugaku Zassi* 41 (486) 173, pl. X, figs. 21—27.

**特徴 (雌)** 本種は *Pareuchaeta norvegica* (BOECK) に近似すれども、腹部生殖節の腹側の膨出部が後者よりも小である。生殖孔は錨状を爲す。

(雄) 左第 5 脚の末節が本属の他種に比して著しき特色を有する。その thumb は *P. barbata* のものに似るが、thumb の先端は *P. barbata* のものの如くに三角形を爲さない。

**記載 (雌)** 前額部 rostrum 根基の突起は平たく、最後胸節の後角は圓み、其の背側及び腹側には毛叢を有す。生殖節は左右對稱で、第 1 觸肢は體の長さよりも短かく、第 1 脚の外葉第 1 節外縁には棘を有せず。

腹部生殖節の腹側の膨出部は近似の種 *P. norvegica* のものよりも小であつて、生殖孔は錨状を爲して開孔する。此の生殖孔の形状はこの属の最も確かなる種類同定標準と看做される。

(雄) 前額部 rostrum 根基の突起は平たく、第 1 胸節は完全に頭部に癒合し、第 1 觸肢は前體部

よりも少しく長い。第 1 脚の構造は雌に於けると同じく、第 2 脚外葉第 3 節外縁の第 2 外側棘即ち中央の棘は第 1 及び第 3 の外側棘よりも長い。

本種の第 5 脚の形状は *P. barbata* 或は *P. norvegica* の雄に似るが、其の thumb の形状が後の 2 種とは異なる。本種の thumb は其内縁に少數の鋸齒を有するか若しくは鋸齒が無く全く平滑であつて、その先端は *P. barbata* の如く三角形を爲さず、又 *P. norvegica* の如く鋭く

尖らない。

體長 ♀ 約 3.73 mm, ♂ 約 3.45 mm.

産地 Lat. 24° 37' 0" N  
Long. 120° 16' 30" E 臺灣海峡。

採集日附 1930 年 8 月 11 日。

本種の雌は最初 GIESBRECHT 氏により、南太平洋中の南米西海岸を離れた寒流中より記載された。私が 1929 年動物學雜誌上に、朝鮮海峡採集の標本につきて記載した *P. barbata* は其後雌の生殖孔の形状の精密なる観察及び雄の左第 5 脚 thumb の形状より同定を誤つてゐた事が判明した。SARS 氏 1925 年 (圖版 1924 年) の著中には最も明瞭に *P. barbata* の雌の生殖孔及び雄の thumb の圖が示されてあるが、私の 1929 年の前記のものはこれと比較して明らかな相異がある。さうして雌の生殖孔の形状が *P. flava* との一致を示す。

### 3. *Scaphocalanus pacificus* nov. sp. (Pl. II, Figs. 1—11.)

特徴 (雌) 本種は *Scaphocalanus acutus* WOLFENDEN に近似すれども、第 4 脚内葉第 2 及び第 3 節の表面に棘を有せず。第 5 脚の第 2 節即ち末節は第 1 節よりも短い。

記載 (雌) 前體部に 4 箇の自在胸節を有し、最後胸節は尖れども突出する棘を爲さず、rostrum は長く突出し先端 2 分して絲状をなす。腹部は 4 節よりなり、生殖節は其の次の節の 2 倍の長さを有し、肛節は其他の腹節の何れよりも短かく、叉肢は幅と同じ長さを有する。

第 1 觸肢は體の後端に達せず。第 2 觸肢の内葉は外葉と略同じ長さで、第 1 脚根葉第 2 節の内縁には刺毛がある。第 2 及び第 3 脚の外葉第 2 及び第 3 節の後面には多數の小棘を有し、第 2 脚内葉第 2 節の後面にも棘があり、第 3 脚内葉第 2 及び第 3 節にも亦棘がある。第 4 脚の内葉は各節の表面に棘が無い、これは本種が *S. acutus* と異なる點で、後者では同脚の内葉表面に棘を有する。

第 5 脚は左右對稱で 2 節を有し、*S. acutus* では第 2 節が第 1 節よりも長いのに反し、本種では第 2 節が第 1 節よりも短かく、第 2 節は 4 本の棘を有す。

體長 ♀ 2.6 mm.

産地 Lat. 23° 8' 42" N  
Long. 122° 13' 5" E 臺灣の東方太平洋中、1 匹の雌を採集。

採集日附 1930 年 8 月 3 日。

### 4. *Centropages longicornis* nov. sp. (Text-fig. 2 a—d.)

特徴 (雌) 本種は *Centropages calaninus* (DANA) に近似すれども、第 1 觸肢が後者よりも長く其の末端の 5 節は叉肢の後端を超えて伸び、生殖節の腹面は *C. calaninus* に比し著しく膨出し、肛節は割合に短かく、叉肢は左右對稱で、第 5 脚の外葉第 2 節内縁の不關節棘

は第 3 節の末端に達しない。

**記載** (雌) 腹部及び叉肢は左右對稱で、生殖節は腹側に膨出する大いなる膨出部を有し、肛節はその直前節と略々同じ長さを有する。

第 1 觸肢は長く、その末端の 5 節は叉肢の後端を超えて伸びる。第 1 脚の外葉は彎曲し、第 5 脚外葉第 1 節の根基に近く缺刻を有する。第 5 脚外葉第 2 節の内縁にある強大なる不關節棘は眞直であつて、その先端は外葉第 3 節の末端に及ばない。

然るに *C. calaninus* ではこの棘が第 3 節の末端を超える。

**體長** ♀ 1.97 mm.

**地産** Lat. 25° 16' 0" N 支那東海  
Long. 124° 22' 0" E

一匹の雌を採集。

**採集日附** 1930 年 8 月 6 日。

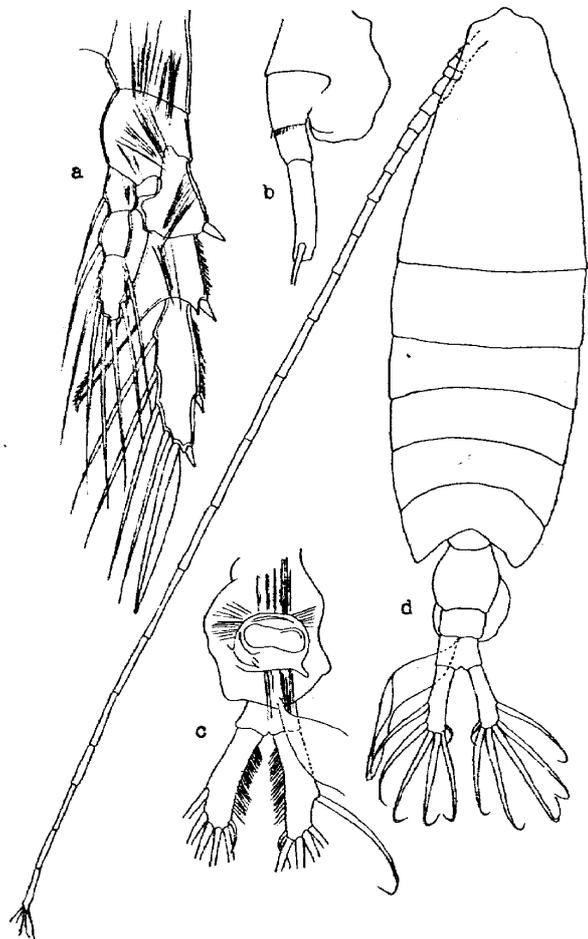
5. *Candacia bicornuta* nov. sp. (Pl. III, Figs. 1—7.)

**特徴** (雌) 本種は *C. curta* DANA に近似すれども、第 5 脚第 3 節外縁には *C. curta* が 1 本の刺毛を有するに反して本種に於

ては 1 本の不關節棘を有す。又 *C. curta* はその生殖節の右側にのみ突起を有するに反し本種では生殖節の左右に突起を生じる。(雄) *C. curta* の把握用觸肢の第 19 及び 20 節が結合して 1 節となるに反して、此の種ではその第 2 節が互に分離する。

**記載** (雌) 後體部生殖節の左右には突起を有し、第 1 觸肢の根基に近き部分はその 6 節が膨大し、節 1 顎脚中片の末端棘は根基に近い棘よりも長い。第 1 脚の内葉は 2 節して、その第 1 節は 2 本の内側刺毛を有し、第 3 脚外葉第 3 節の末端棘は彎曲してその長さは同節の末端に近い 2 本の外側棘の間の長さよりも短い。

第 5 脚は 3 節を有し、その第 3 節は 1 本の外側棘と、1 本の内側棘との外、2 本の棘を末端に有し、此等の各棘は關節無く直ちに脚に接合す。



Text-fig. 2

*C. longicornis* ♀.

(a) 5th foot, anterior, ×132

(b) abdomen, lateral, ×62½

(c) abdomen, ventral, ×62½

(d) body with the 1st ant. ×42

(雄) 最後胸節は左右不對稱で、後體部は 5 節を有し、生殖節の右側には大いなる突起があつて、又肢及び又肢の刺毛は左右對稱である。右第 1 觸肢は把握器となり、その膝狀關節の次にある第 19 及び第 20 の 2 節は分離して存在する。第 1 顎脚、及び第 5 脚を除く各脚の形狀は雌の場合と同じく、第 5 脚は把握器となる。

體長 ♀ 2.23 mm. ♂ 2.14 mm.

産地 Lat.  $28^{\circ} 29' 15''$  N ♂ 1 匹, Lat.  $28^{\circ} 23' 50''$  N ♀ 1 匹, ♂ 1 匹, 支那東海中の奄美大島附近。

採集日附 1929 年 8 月 4 日。

6. *Candacia curva* nov. sp. (Pl. III, Figs. 8—12.)

特徴 (雌) 腹部の 3 節は zigzag 狀に結合して腹部は多少屈曲し、第 1 脚の内葉は唯 1 節よりなり、第 5 脚の形狀は此の屬の總ての他種と異なる。

記載 (雌) 腹部の 3 節は zigzag 狀に結合し、第 1 觸肢は 23 節を有して根基に近い 6 節は膨大する。第 1 顎脚の中片の根基に近い鉤狀棘は末端に近きものよりも長く且つ厚い。第 1 脚の内葉は *C. discadata* SOETT の場合と同じく唯 1 節よりなり、第 3 脚外葉第 3 節の末端棘は彎曲しない。

第 5 脚は 3 節を有し、その第 3 節は外縁に 3 箇の棘を、又その内縁の末端に近く 2 本の刺毛を有し、脚の末端は尖る。

體長 ♀ 1.94 mm.

産地 Lat.  $24^{\circ} 51' 32''$  N 及び Lat.  $24^{\circ} 58' 2''$  N 支那海岸を去る臺灣海峡中の前記 2 地點より合計 5 匹の雌を採集。

採集日附 1930 年 8 月 11 日。

7. *Labidocera pavo* GIESBRECHT 1889 male nov. (Pl. IV, Figs. 1—6.)

特徴 (雄) 此の雄は *L. bataviae* SCOTT に近似すれども、右第 5 脚外葉第 1 節の外縁の中央部に、低く圓い齒狀突起がなく、右第 5 脚外葉の鉤狀第 2 節即ち末節の外縁の中央部には *L. bataviae* が齒を有する換りに、本種では 1 本の刺毛を有す。

記載 頭端は背面觀に於いて圓く、頭部左右に鉤狀突起を有せず、最後胸節の後端は左右對稱で尖り、後體部及び又肢は左右對稱である。第 1 觸肢は把握器となりてその第 19 及び 20 節(即ち膝狀關節に次ぐ 2 節)は融合して 1 節となり、此の節は其の次の 1 節よりも長い。

第 2 觸肢の内葉は外葉よりも長く、第 1 脚の内葉は 2 節する。第 5 脚は把握器となり、右側の外葉第 1 節外縁の根基には強大なる一突起を有し、この突起に密接して齒狀の不關

節棘がある。此の節の外縁は平滑で其の上に低く幅の広い齒状突起を有せず、両端に 1 本づつの刺毛を生ずる。鉤状の外葉第 2 節の外縁の中央部には 1 本の刺毛がある。

左第 5 脚外葉末節には 1 本の外側棘及び 3 本の末端棘があつて、その節の内縁には毛を生じる。

體長 ♂ 1.94 mm.

産地 トカラ列島中の臥蛇島附近の支那東海中。

採集日附 1929 年 8 月 12 日。

8. *Pontellopsis aequalis* nov. sp. (Pl. IV, Figs. 7—13.)

記載 (雄) 前體部は背面觀に於て橢圓形をなして第 1 胸節は頭部と癒合し、前額部は少しく突出すれども尖らず、rostrum は長く強大なる 2 片に分れ、最後胸節の後角は側面より見て圓く、左右對稱である。後體部は 5 節を有して其の最後の 2 節はやや不對稱をなし、又肢及び又肢の刺毛は左右對稱である。

左の第 1 觸肢は 19 節を有し、右第 1 觸肢は把握器となつて其の膝狀關節より末の方の部分に 2 節を有する。第 2 觸肢の内葉は外葉よりも長く、第 1 脚の内葉は 3 節を有す。

第 5 脚は把握器を爲し、右脚の根葉第 2 節は其の末端に近く大いなる 1 本の棘を有し、右第 5 脚外葉第 1 節の外縁には大いなる thumb が有つてその根基には先端の圓き齒を有し、この齒に近く 1 本の棘がある。鉤状の外葉第 2 節の外縁には 2 本の棘と 1 箇の齒とを有し、内縁にも亦 2 本の棘がある。左第 5 脚の末節には 1 本の棘を有す。

體長 ♂ 1.6 mm.

産地 支那東海中 Lat. 25° 20' 50" N  
Long. 124° 7' 30" E 1 匹の雄を採集。

採集日附 1930 年 8 月 6 日。

この雄は、雌のみ知られてゐる *P. tenuicauda* (GIESBRECHT) の雄ではないかと疑ふのであるが、雌が同時に採集されず且つ確かにそれに屬する事を判定する根據がない爲め別の學名を與へて新種とした。しかし本種の體形は *P. tenuicauda* の雌に似る點が多いと思はれる。

9. *Pachysoma dentatum* nov. sp. (Pl. V, Figs. 1—6.)

特徴 (雄) 本種は *P. punctatum* CLAUS に似てゐるが次の諸點に於いて異なる。即ち *P. punctatum* が第 2 觸肢の末端に 5 本の細き刺毛を有するに反して、本種では 1 本の特に太き刺毛と 4 本の細き刺毛とを有し、第 2 顎脚根葉第 2 節の内縁の根基に近き部分には鋸齒を有して其所に 1 本の棘を生じる。第 2 顎脚内葉第 2 節の末端は *P. punctatum* に於いて 2 分するに反し、本種では鉤状の唯 1 本の先端に終り、同節の根基に近き部分にある鉤状棘は其の節の約 5/12 の長さを有する。輸精管の形状も亦 *P. punctatum* とは異なる。

**記載** (雄) 前體部は背腹に扁たく背面より觀た形は卵形をなし, rostrum は突出して其の先端は圓く, 後體部は 5 節して生殖節は幅が廣く左右の後角には各 2 本の刺毛を生ずる。

第 1 觸肢は 7 節しその第 2, 第 4, 第 5, 第 6 及び第 7 節には葉狀の刺毛があり, 第 1 及び第 2 節の上には感覺甲がある。第 2 觸肢は 4 節して末端は 1 本の太き刺毛及び 4 本の細き刺毛を有する。第 2 顎脚根葉第 2 節の内縁には鋸齒を有して其の所に 1 本の棘を生じ, 内葉第 2 節の末端は單 1 の鉤狀に終り, 此の節の根基に近き鉤狀棘は節の長さの約  $5/12$  を有する。

第 1 乃至第 4 の各脚はそれ等の内葉及び外葉に各 3 節を有し, 第 1 脚内葉末節は 1 本の葉狀棘を, 第 2 及び第 3 脚は同じ位置に 3 本の葉狀棘を, 第 4 脚は同じ位置に 2 本の葉狀棘を有する。第 1 乃至第 3 脚の外葉第 3 節は 3 本の外側棘を, 第 4 脚外葉第 3 節は 2 本の外側棘を有する。

**體長** ♂ 2.14 mm.

**産地** Lat.  $23^{\circ} 8' 42'' N$   
Long.  $123^{\circ} 51' 52'' E$  の太平洋中, 1 匹の雄を採集。

**採集日附** 1930 年 8 月 3 日。

**10. *Copilia longistylis* nov. sp. (Pl. V, Figs. 7—10.)**

**特徴** (雌) 叉肢は後體部の長さの 2 倍よりも長く, 第 2 觸肢内葉第 1 節の中央の棘は此の節にある 3 本の棘の中で最も長い。

**記載** (雌) 前體部中の頭胸部は矩形をなし, 左右の眼球間の距離は, レンズの幅の約 2.5 倍ある。肛節は後體部のその他の部分と略等長で, 叉肢は後體部の長さの 2 倍よりも長い。

第 2 觸肢の根葉第 1 節は第 2 節の約 2 倍の長さがあつて, 第 1 節の末端には強大で少しく彎曲した棘があり此の棘はその上に小棘を生じない。根葉第 2 節の中央部には單一で枝を有たない棘がある。第 2 觸肢内葉第 1 節の 3 本の棘の中で, 其の中央のものが最も長く, 此の觸肢の末端鉤は内葉第 2 節の  $1/2$  の長さを有する。

第 4 脚内葉は 2 本の刺毛を有し, この内葉の長さは此の脚の外葉第 1 節の長さの  $1/2$  ある。

**體長** ♀ 3.46 mm.

**産地** Lat.  $23^{\circ} 8' 42'' N$   
Long.  $124^{\circ} 8' 20'' E$  太平洋中, 1 匹の雌を採集。

**採集日附** 1930 年 8 月 3 日。

(28th. Nov. 1931)

## (Résumé)

## New Copepods from the southern waters of Japan

By

Takamochi MORI

(5 Pls. and 2 text-fig.)

1. *Paracalanus aculeatus* GIESBRECHT 1888 male nov. (Text-fig. 1 a—c.)

**Specific characters of male ;** Male of *Paracalanus*, its the right 5th foot with 3 joints; the terminal joint of endopodite of the 4th foot has many stout spines on the posterior side; 1st antennae are shorter than the body while in female are longer than this one, proximal 6 joints of which are fused together with one another, but the 7th and 8th are jointed movably.

**Locality ;** the East China Sea.

2. *Pareuchaeta flava* (GIESBRECHT) 1888 male nov. (Pl. I, Figs. 1—9.)

**Specific characters ;** General form of female resembles that of *Pareuchaeta norvegica* (BOECK), but the ventral dilatation of the genital segment is smaller than the correspondig one of the latter. The genital pore is an anchor-like form.

The terminal portion of the left 5th foot of male is differs from that of all other species in this genus, mainly on the thumb of the same foot; the thumb somewhat resembles that of *P. barbata* (BRADY) or *P. norvegica* (BOECK) but the terminal end of the thumb not triangulated as that of *P. barbata* nor sharply pointed as that of *P. norvegica*.

**Locality ;** The Formosa Strait.

3. *Scaphocalanus pacificus* nov. sp. (Pl. II, Figs. 1—11.)

**Specific characters of female ;** Allied to *Scaphocalanus acutus* WOLFENDEN, but the distal 2 joints of endopodite of the 4th foot has no spines on its surface, the 2nd joints of the 5th pair of feet are shorter than the 1st ones. (male is unknown)

**Locality ;** The Pacific Ocean off the eastern coast of Formosa.

4. *Centropages longicornis* nov. sp. (Text-figs. 2 a—d)

**Speific characters of female ;** General form of this species resembles that of *Centropages calaninus* (DANA) but the terminal 5 joints of the 1st antennae reach beyond the body end, the ventral dilatation of genital segment is larger than that of *C. calaninus*, the anal segment rather short, the furcae are symmetrical.

The spine on the 2nd joint of exopodite of the 5th each foot not reaches to the end of the 3rd joint. (male is unknown)

Locality ; The East China Sea.

5. *Candacia bicornuta* nov. sp. (Pl. III, Figs. 1—7.)

**Specific characters ;** General form of this species resembles that of *C. curta* DANA, but in female, the external margin of the 3rd joint of the last foot has one stout spine instead of the seta of *C. curta*, both sides of the genital segment are provided with the lateral processes instead of an only right side one of *C. curta*.

The 19th and 20th joints of the grasping antenna of male are jointed movably each other, but in *C. curta* the corresponding 2 joints are fused to one joint.

Locality ; The East China Sea off Amami-Oshima island.

6. *Candacia curva* nov. sp. (Pl. III, Figs. 8—12.)

**Specific characters of female ;** General form of female resembles that of *C. discaudata* A. SCOTT but the abdominal segments jointed zigzag-like, so the abdomen curved slightly; and formation of the last pair of feet are differ from that of *C. discaudata*. The 3rd joint of the 5th foot has 3 spines on the outer margin, and 2 setae on the inner margin near the terminal end; the terminal end of this foot is pointed. The endopodite of the 1st foot with only one joint. (male is unknown)

Locality ; The Formosa Strait off the coast of China.

7. *Labidocera pavo* GIESBRECHT 1889 male nov. (Pl. IV, Figs. 1—6.)

**Specific characters of male ;** Allied to *Labidocera bataviae* A. SCOTT but differs on following respects.

(1) there is no low broad tooth on the middle portion of outer margin of the 1st joint of exopodite of the right 5th foot, (2) the claw-like 2nd joint of exopodite of the right 5th foot has one seta on the middle portion of the outer margin, instead of a distinct tooth on the corresponding portion of *L. bataviae*.

Locality ; The East China Sea off Gaja- Shima in the Tokara islands.

8. *Pontellopsis aequalis* nov. sp. (Pl. IV, Figs. 7—13.)

**Specific characters of male ;** The anterior division of body, seen dorsally, elliptical in form, with 4 freely movable thoracic segments on it. The forehead protrude slightly, the rostrum is separated into the long and stout 2 pieces. The lateral angles of the last thoracic segment are symmetrical, and rounded.

The abdomen has 5 segments, of which the last 2 are somewhat asymmetrical; the furcae and furcal setae are symmetrical.

The left 1st antenna 19 jointed; the right 1st antenna composes a grasping organ, terminal section of this antenna with 2 joints. The endopodites of the 2nd antennae are longer than the exopodites; the endopodite of the 1st foot 3 jointed.

The 5th pair of feet composes grasping organ, the external margin of the 2nd joint of basipodite of the right 5th foot has one stout spine near the distal end; the 1st joint of exopodite of the right 5th foot has a large thumb on outer margin, with a round tooth close to the base of the thumb, near this tooth has one bristle. The claw-like 2nd joint of exopodite has 2 spines and one tooth on the grasping margin, and 2 spines also on the internal margin.

Locality; The East China Sea.

9. *Pachysoma dentatum* nov. sp. (Pl. V, Figs. 1—6.)

**Specific characters of male**; Allied to *P. punctatum* CLAUS, but the terminal ends of the 2nd antennae have one stout and 4 slender setae instead of the 5 slender terminal setae of *P. punctatum*; the proximal portion of inner margin of the 2nd joint of basipodite of the posterior maxillipede is dentated and has one spine on this margin; the terminal portion of the 2nd joint of endopodite of the posterior maxillipede results in only one claw, the hooked spine on the proximal portion of the same joint is about 5/12 times as long as that joint. (female is unknown)

Locality; Lat. 23° 8' 42" N, Long. 123° 41' 52" E in the Pacific Ocean.

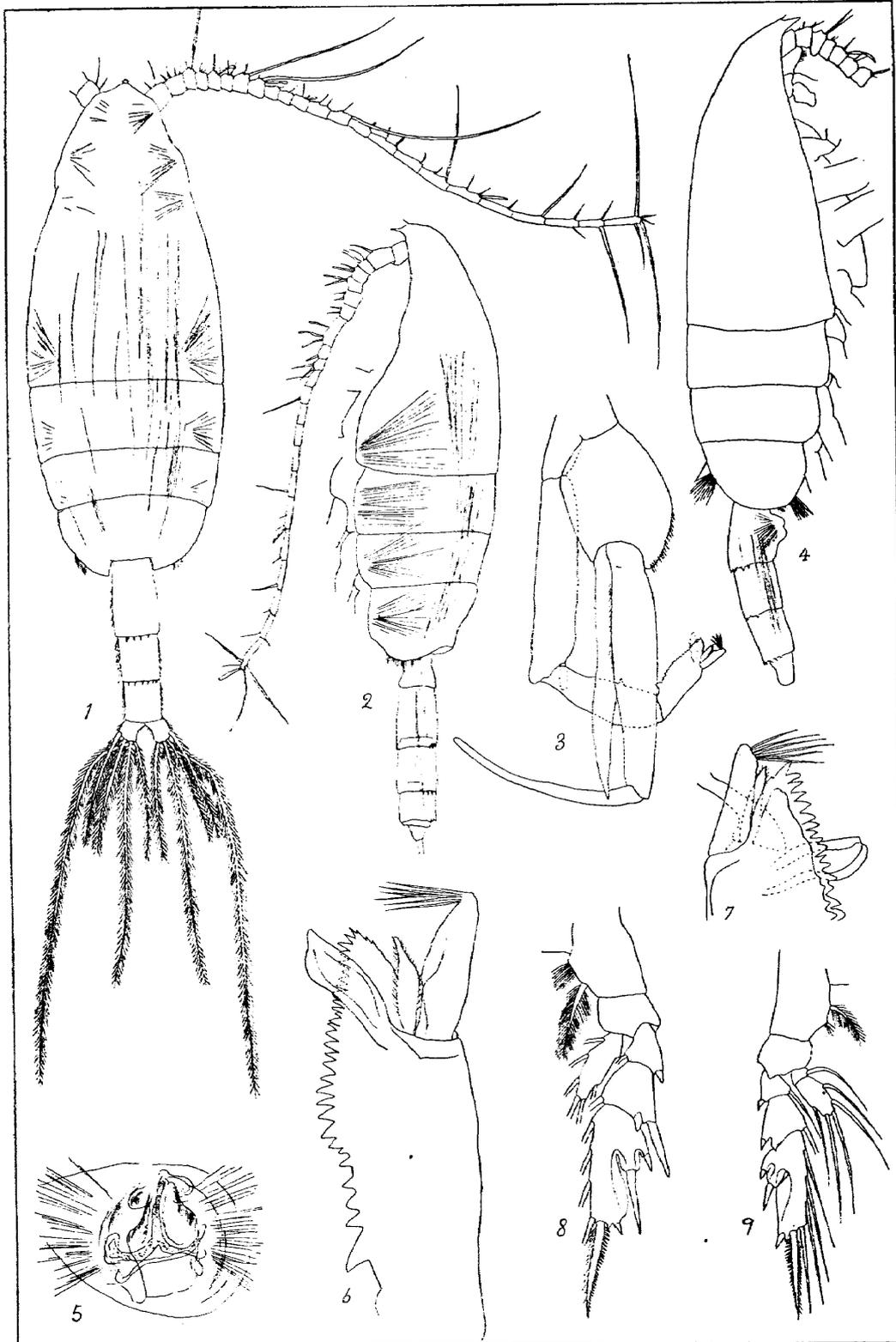
10. *Copilia longistylis* nov. sp. (Pl. V, Figs. 7—10.)

**Specific characters of female**; General form of female resembles that of *C. mediterranea* (CLAUS) but the furcae are 2 times longer than the posterior division of body, the middle spine on the 1st joint of endopodite of the 2nd antenna is the longest of 3 spines situated on this joint. (male is unknown) (28 th Nov. 1931)

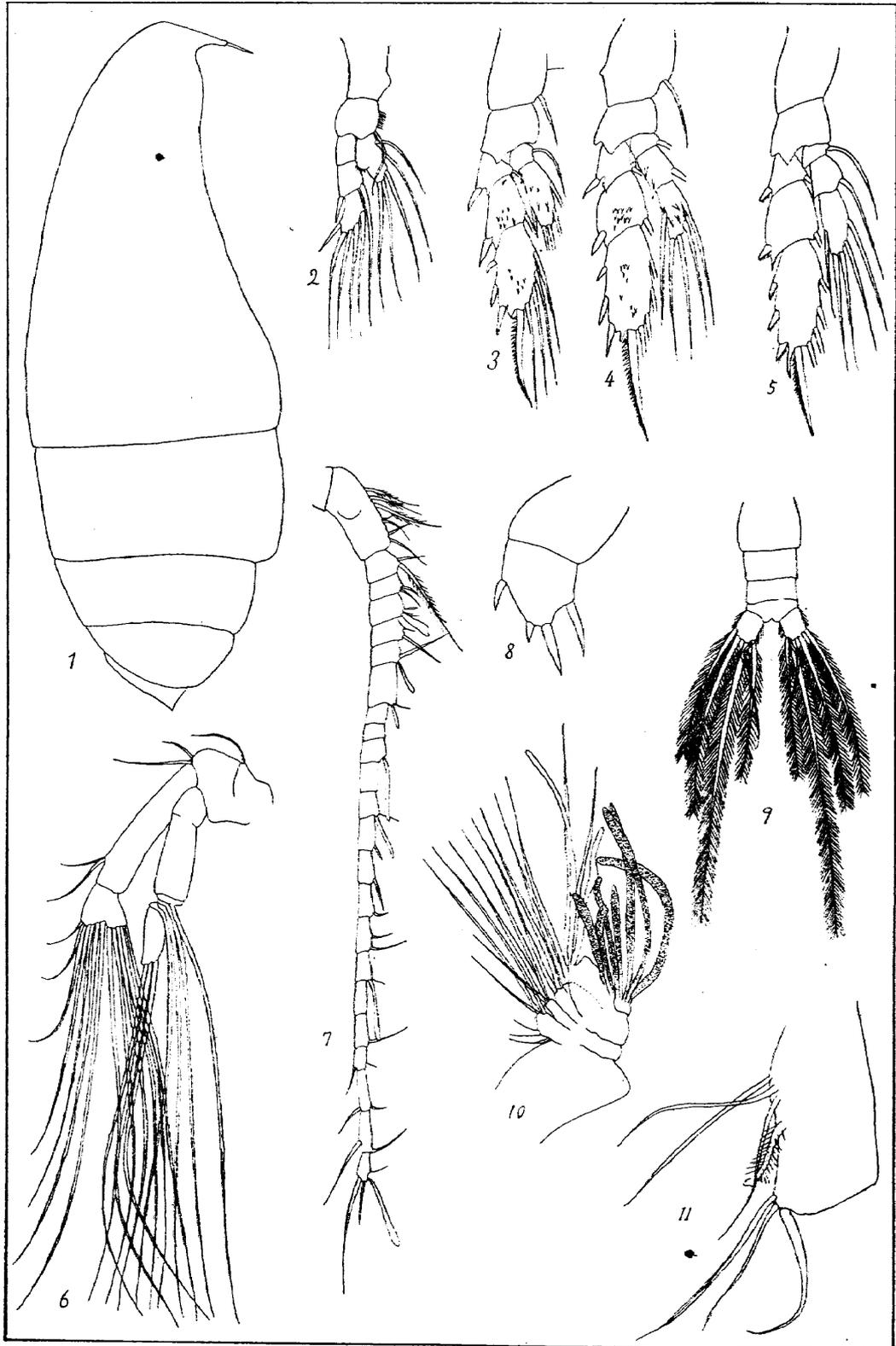
## 圖 解

Pl. I <i>Pareuchaeta flava</i>		Figs. 8—12 <i>Candacia curva</i>	
Figs. 1, 4, 5, 8 belonging to a female,		Fig. 8 body ♀	× 42
Figs. 2, 7, 9 to a male,		Fig. 9 3rd foot ♀	ant. × 62 $\frac{2}{3}$
Fig. 3, 6 to the other individual of male.		Fig. 10 5th pair of feet ♀	× 120
Fig. 1 body with right 1st antenna ♀	× 24	Fig. 11 1st foot ♀	ant. × 62 $\frac{2}{3}$
Fig. 2 body with 1st antenna ♂	× 24	Fig. 12 anterior maxillipede ♀	× 62 $\frac{2}{3}$
Fig. 3 5th pair of feet, ♂	post. × 42	Pl. IV, Figs. 1—6 <i>Labidocera pavo</i> ♂	
Fig. 4 body ♀	× 24	Fig. 1 body ♂	× 42
Fig. 5 genital pore ♀	vent. × 120	Fig. 2 5th pair of feet ♂	ant. × 132
Fig. 6 terminal joint of the left 5th foot ♂	× 216	Fig. 3 right 1st antenna ♂	× 42
Fig. 7 terminal portion of the left 5th foot ♂	× 216	Fig. 4 2nd antenna ♂	× 62 $\frac{2}{3}$
Fig. 8 2nd swimming foot ♀	ant. × 42	Fig. 5 left 1st antenna ♂	× 42
Fig. 9 2nd swimming foot ♂	post. × 62 $\frac{2}{3}$	Fig. 6 1st foot ♂	post. × 62 $\frac{2}{3}$
Pl. II <i>Scaphocalanus pacificus</i> ♀		Figs. 7—13 <i>Pontellopsis aequalis</i> ♂	
Fig. 1 anterior division of body	× 42	Fig. 7 body ♂	× 42
Fig. 2 1st foot	ant. × 62 $\frac{2}{3}$	Fig. 8 right 1st antenna ♂	× 42
Fig. 3 2nd foot	post. × 62 $\frac{2}{3}$	Fig. 9 2nd foot ♂	ant. × 62 $\frac{2}{3}$
Fig. 4 3rd foot	post. × 62 $\frac{2}{3}$	Fig. 10 body with the left 1st antenna ♂	× 42
Fig. 5 4th foot	post. × 62 $\frac{2}{3}$	Fig. 11 1st foot ♂	ant. × 132
Fig. 6 2nd antenna	× 62 $\frac{2}{3}$	Fig. 12 2nd antenna ♂	× 62 $\frac{2}{3}$
Fig. 7 1st antenna	× 42	Fig. 13 5th pair of feet ♂	× 132
Fig. 8 5th foot	× 216	Pl. V, Figs. 1—6 <i>Pachysoma dentatum</i> ♂	
Fig. 9 abdomen	dors. × 42	Fig. 1 body ♂	× 42
Fig. 10 1st maxillipede	× 147	Fig. 2 1st antenna ♂	× 62 $\frac{2}{3}$
Fig. 11 1st joint of basipodite of the 2nd maxillipede	× 147	Fig. 3 2nd maxillipede (except the 1st joint of basipodite) ♂	× 147
Pl. III, Figs. 1—7 <i>Candacia bicornuta</i>		Fig. 4 2nd antenna ♂	× 147
Fig. 1 body ♀	× 42	Fig. 5 1st foot ♂	× 62 $\frac{2}{3}$
Fig. 2 body ♂	× 42	Fig. 6 4th foot ♂	× 62 $\frac{2}{3}$
Fig. 3 abdomen ♀	vent. × 42	Fig. 7—10 <i>Copilia longistylis</i> ♀	
Fig. 4 3rd foot ♀	post. × 42	Fig. 7 2nd antenna ♀	× 62 $\frac{2}{3}$
Fig. 5 5th foot ♀	× 216	Fig. 8 terminal portion of the 2nd antenna ♀	× 145
Fig. 6 right 1st antenna ♂	× 216	Fig. 9 4th foot ♀	× 145
Fig. 7 5th pair of feet ♂	× 62 $\frac{2}{3}$	Fig. 10 body ♀	× 28 $\frac{1}{2}$

Plate I.

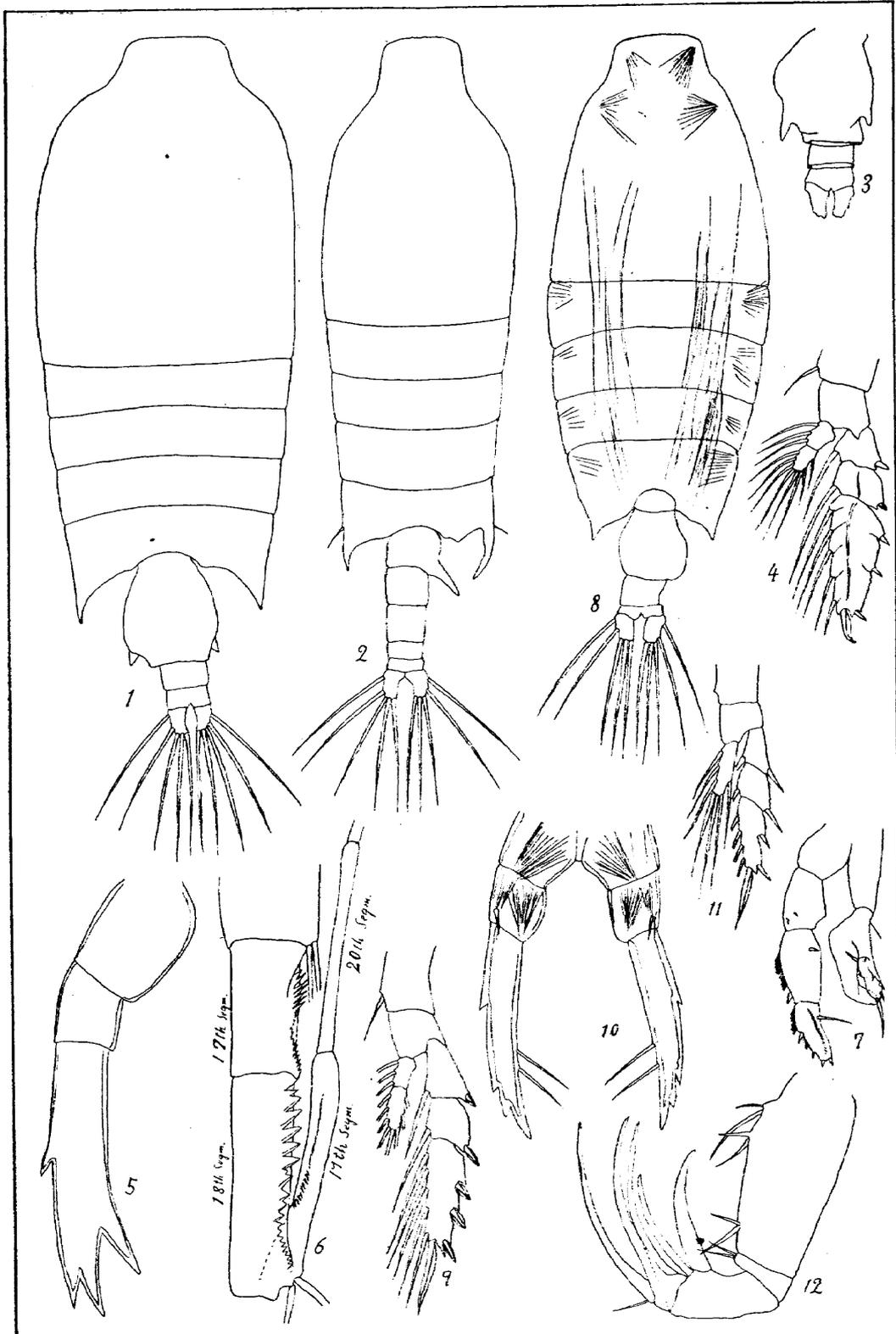


*J. Mori del.*



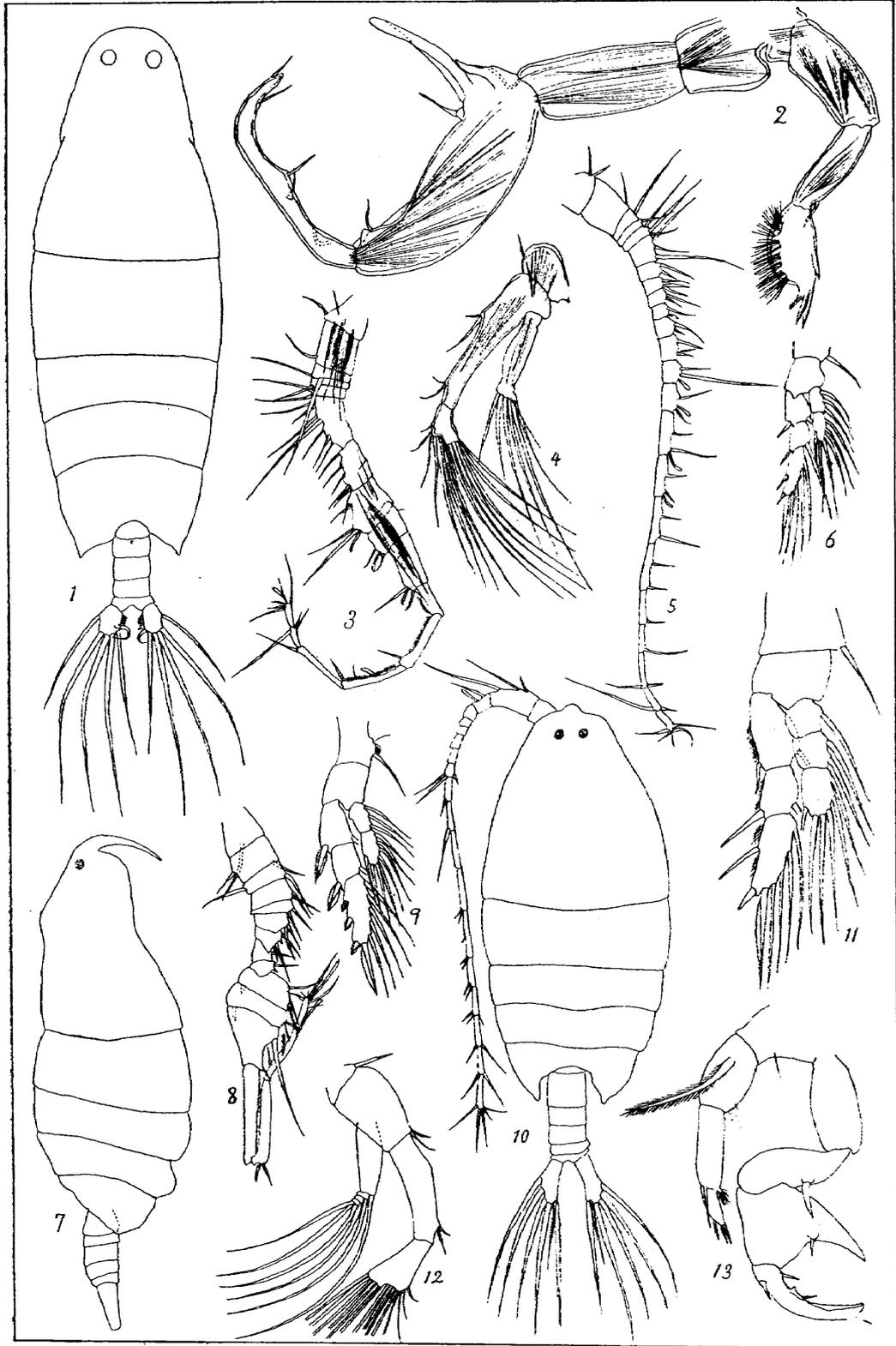
*J. Mori del.*

Plate III.



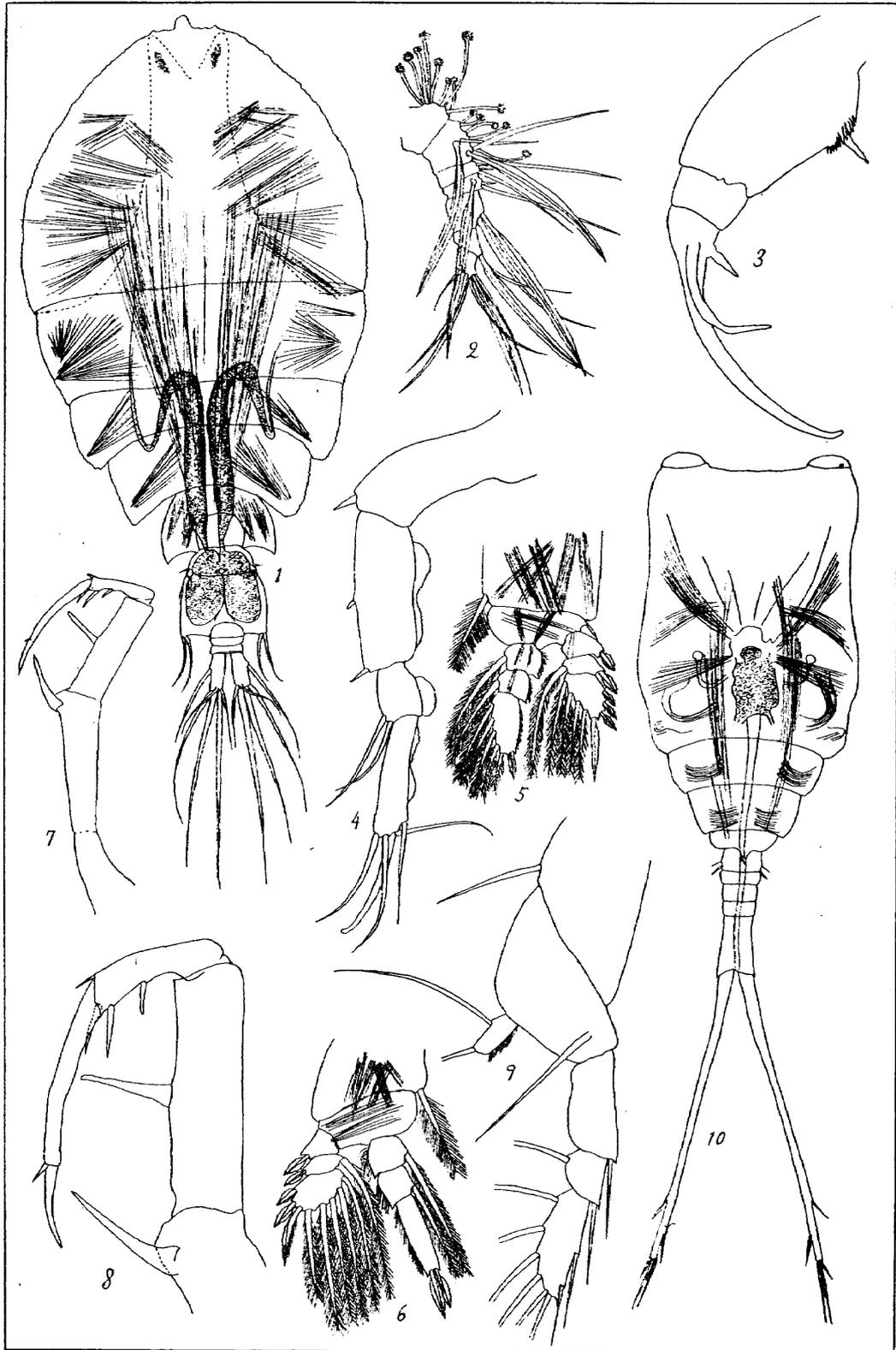
J. Mori del.

Plate IV.



*J. Mori del.*

Plate V.



*T. Mori del.*